

鉄筋工事施工改善事例

吹き抜け部における 在来スラブ上での 梁配筋間配りについて

九州真栄会 躯体部会 (株)エス・キュー・システム



工事概要

公共建物建築工事

- 構造
地上5階、RC造、免震基礎
- 敷地面積
12,231.46m²
- 建築面積
3,230.19m²
- 延床面積
8,716.40m²
- 最高高さ
22.80m

改善事例

着眼点

梁配筋時に妻壁部または吹抜け部では外側に梁筋を預ける架台を設置できない為、外部の足場に単管パイプで受け架台を作り、梁配筋を行うが、段取りに時間を要すことから、手軽に持ち運べてセット出来るものはないか検討した。

型枠に引っ掛けることができる架台があれば内部からの作業で架台の設置が可能で、安全で時間も短縮できる事に着眼した。

改善事例

着眼点

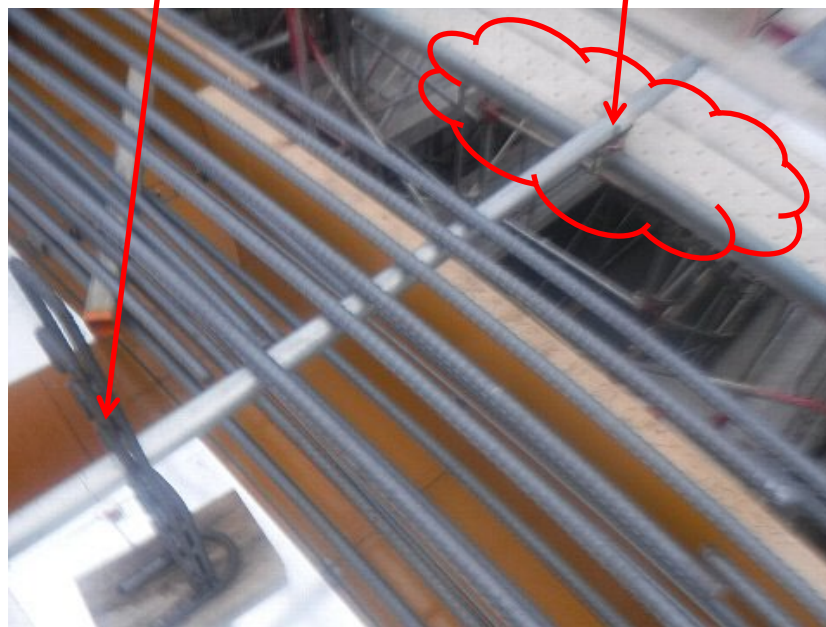
通常の梁配筋状況

鉄筋馬等



スパン内部

鉄筋馬等



吹抜け周り、妻壁部

外部足場等に単管+クランプにて「受け」を作り預ける⇒改善

改善事例 実施概要

鉄筋にて架台製作
(初号機)



吹抜け周り、妻壁部

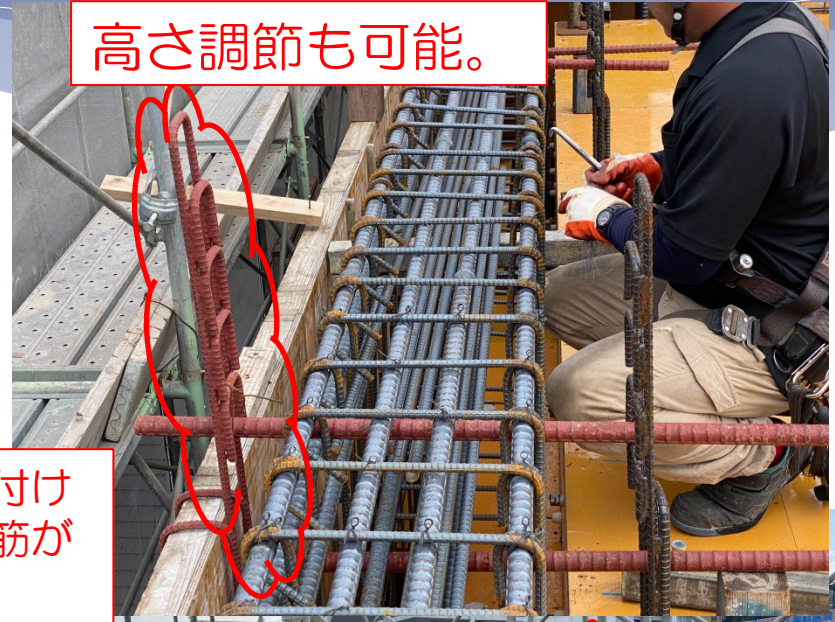
従来の梁配筋では外部足場、吹抜け足場に単管パイプで受けを作成しその上で配筋を行っていた。型枠に引っ掛けるだけで受け架台とすることができ、足場への行き来が無くなり、転落災害の危険が減少、および単管パイプ等の組手間も省略できる。(初号機は梁側型枠の高さにより鋼管を預ける高さに限りがあった。)

改善事例 実施事例

改良型



高さ調節も可能。



上にも預ける部分を付ける事で、上下筋の配筋が出来るようにした。

外部足場へ移ることなく、スラブ上から設置可能。

- ⇒
- 足場作業によるリスクの減少
 - 単管パイプ等資材の減少。
 - 時間の短縮。



改善事例

その他、在来工法での工夫事例

腹筋位置
保持用捨て筋



梁主筋位置
保持用捨て筋

